

Design **デザイン**

Bachelor **学士** [美術学部]

Name			
	青山 紗也	鍛治 奈緒子	橘 穂
	浅貝 宇乃	片岡 佑衣	田中 杏菜
	天野 未貴	神谷 龍	鳥本 優衣
	新井 瞳	工藤 あずさ	林 茉央
	荒木 沙月	久保田 将平	藤田 彩花
	伊藤 晴香	倉地 杏実	松永 祥太郎
	稲葉 雪乃	黒江 ののか	松本 朝陽
	今川 聖也	小林 愛生	山本 葉奈
	上原 瑠音	紫川 詩織	山本 丸楠
	内海 凜香	篠田 めい	渡辺 冴香
	遠藤 那美	鈴木 真織子	渡邊 由衣
	大西 真央	大工 天寧	
	奥村 哲太	滝川 晴菜	



青山 紗也

AOYAMA Saya

両親の死と向き合う
～がんのステージを刺繍で表現する～

布、ビーズ、スパンコール、ガッシュ

H800 × W400 mm × 4着

がんには4つのステージがある。それを視覚的に表現するために半透明の衣装を体に見立て、色彩の滲みとビーズ刺繍でがんの進行を表すと共に私の内面的な思いも反映させた。



「ぼくの町」は、ぼくが住んでいる町を夢で見た町です。
 「ぼく」が住んでいる町は、
 「ぼく」が住んでいる町です。



浅井 宇乃
 ASAKAI Uno

ぼくの町

紙

H210 × W148 mm



天野 未貴
AMANO Miki

Nululun

水、アガー、砂糖、こんにゃく粉、紅茶
φ 32 × W600 mm

なめらかな快感を楽しむもの。
手で握ったり、肌にあてがったり、足で踏んでみたり。



新井 瞳
ARAI Hitomi

ありもしないきつね

写真

H1030 × W728 mm × 10 枚

私たちの生活に深く根付く「きつね」がつく言葉や言い伝え。現代に実在するはずがないそれらを可視化表現した。生活のリアルな断片を切り取った表現で鑑賞者の視点に揺らぎをもたらしたい。



荒木 沙月

ARAKI Satsuki

MADE BY DREAM

半光沢紙にインクジェット印刷、樹脂粘土、木材、綿、3Dプリンタ出力など

W336 × H238 mm × 50 枚

幼い頃に抱いた夢は今よりもずっと自由だ。しかし、大人になると漠然とした夢の正体が明らかになり、挑戦する事さえ臆病になってしまう。そんな今でも幼少期に夢見たものは、人の数だけあるはずだ。これは、出来ないと言ったあの頃の願望を形にする事で、あなたの夢を叶えるきっかけを作る為の作品である。



伊藤 晴香
ITO Haruka

UV レジンのあたらしい美

UV レジン、金属パーツなど

約 H30 × W25 × D25 mm (ピアス)
約 H230 × W150 × D5 mm (ネックレス)
約 H20 × W20 × D25 mm (リング)

UV レジンに対して既存の手段以外での造形アプローチを行うことであたらしく美しい表現を見出し、それをアクセサリに加工・展示することで UV レジンという素材の発展性と可能性の提示を行う。



あ
の
そ
ら
の
ぼ
く
ら



稲葉 雪乃
INABA Yukino

あなのそらのぼくら

自由気ままにゆるりと生きる 小学生の日常を描いた漫画

紙、漫画

H182 × W182 mm



今川 聖也
IMAGAWA Seiya

INFLATE

タイベック生地、木、合成樹脂

H180 × W180 × D180 mm
H520 × W270 × D80 mm

紙風船を叩き続けると、萎むことなく膨らみ続けます。この叩くと起こる内部気圧の変化と、紙素材の特性を利用し、INFLATE を研究・開発しました。折り紙の構造を持ち、叩くことで形態が膨らみ、叩く感触も変わる造形のデザインにより新たな遊びを提案します。



上原 瑠音
UEHARA Ryune

Open the "Book"

画集、グロスコート紙、ABS、ゴム

H277 × W198 mm、H253 × W180 mm、
H310 × W250 mm、H303 × W232 mm、
H296 × W242 mm

「ユーモアで人と人を繋げたい！」

かつて教室で孤立していた時、ユーモアが人と私をつなげてくれた。人を傷つけない驚きが、人の心を一気に近づける。知らない人とでも、つい笑ってしまう！そんな体験をあなたに。



内海 凜香
UTSUMI Rinka

ウミネコのおめかし

シナノキ、アクリルガッシュ、ゴム印、紙
サイズ可変

日本の有人離島を舞台に、それぞれの島の個性を身にまとったウミネコを考えた。島の見どころや特産品をあしらった装いは、島への理解を深められた時により面白みを感じられる。木彫の持ち手が付いたスタンプが島々に設置してあることを想定しており、離島を遠い存在に感じる人も親しみを持って、行ってみたくなることを目指している。



遠藤 那美

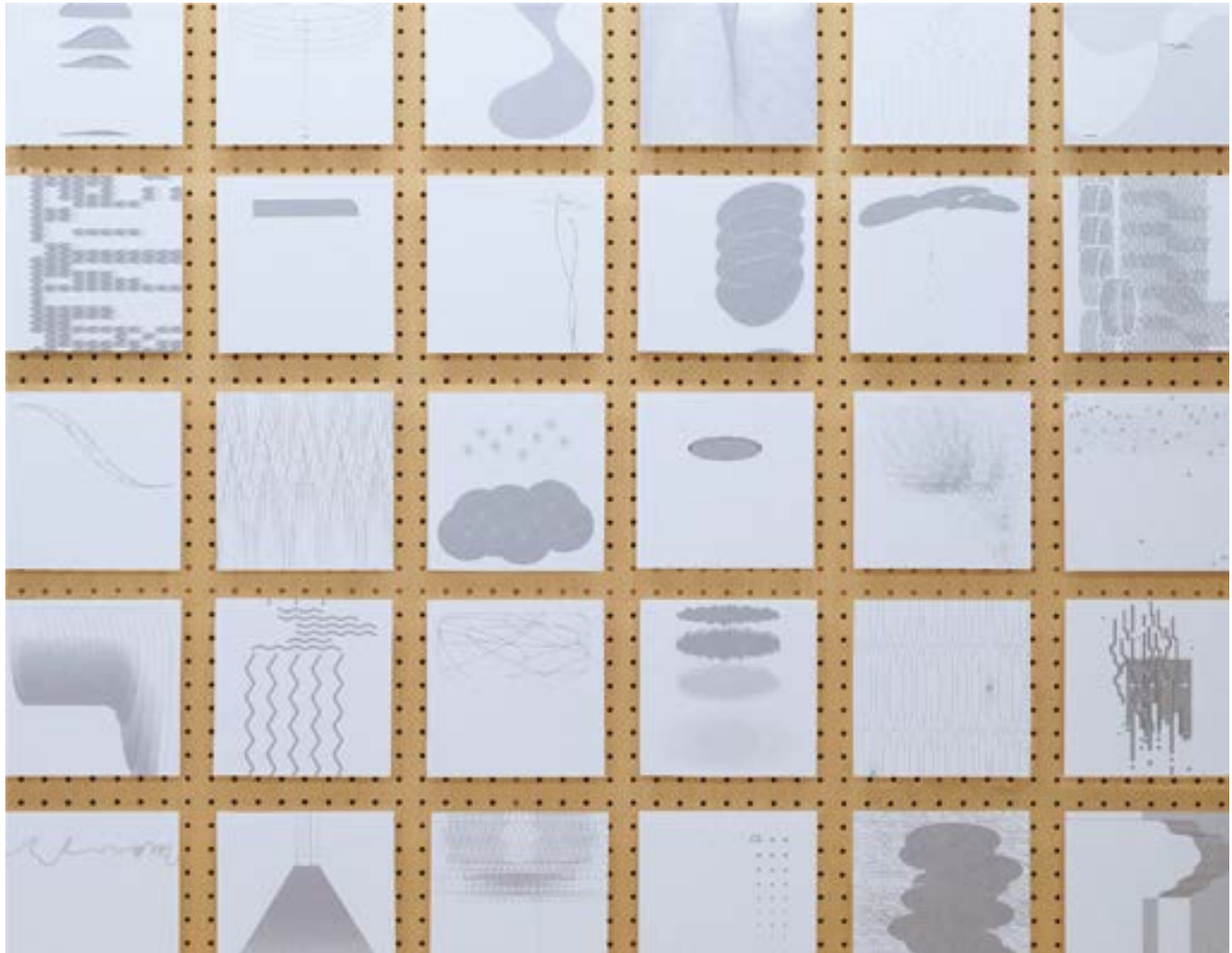
ENDO Nami

不都合なリアル

フリース、羊毛フェルト、綿

H350 × W180 × D150 mm、H260 × W220 × D190 mm、
H360 × W190 × D300 mm、H390 × W210 × D270 mm

不快に感じる要素は省かれ、愛玩目的としてつくられたぬいぐるみを用いて、本来ぬいぐるみの用途として必要のない体の内側の器官を我々生命と同じように存在させたものを制作した。私達が生活を送っている中で、隠すべきとされ表に出されないものに対する向き合い方を再考する。



大西 真央

ONISHI Mao

water

新局紙

H190 × W190 mm

人は、他者を異なるものとして認識しつつも、同じものであると試みて
いる。しかし、どのようにして私と異なるものが同じとなるのだろうか。自身
の感覚に素直になって表された水は、他者にも同じ水として映るのか。ある
いは、曖昧で未知なまとはずれな水として映るのか。自身にある感覚のエッ
ジは、新たな知覚の断片になりうるのだろうか。



奥村 哲太
OKUMURA Tetta

人体拡張具

ダンボール、木材、鏡、ポリウレタン

H500 × W600 × D450 mm × 4点
H594 × W841 mm × 4枚

「人の体の拡張性と可能性」をテーマに人が身に付けて擬似的に体の拡張性を体験できる装具。今の人になる過程で失った器官や機能を調査して4つの拡張具を制作した。現在の人だからこそ身に付けることで得られる新たな体の可能性を追求した作品。



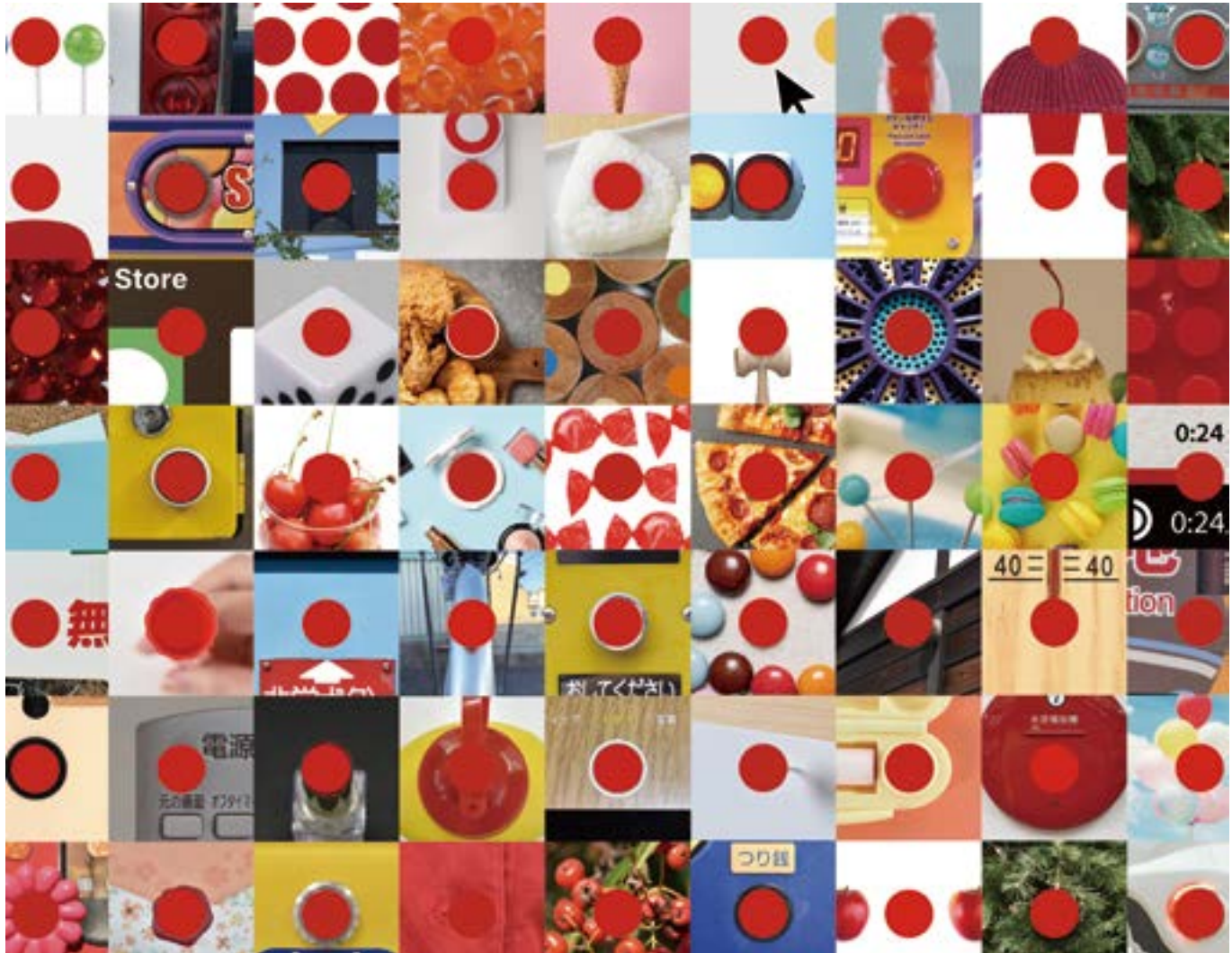
鍛治 奈緒子
KAJI Naoko

人間さん！漫研、やりませんか？

AIと協力し漫画を作りだす場や動線のデザイン。

映像、WEB サイト

18インチモニター、ノートパソコン



片岡 佑衣
KATAOKA Yui

赤い丸

42インチモニター、ノートパソコン、木材

H2300 × W950 mm (表示モニター台)

H850 × W180 × D180 mm (スイッチ台)

おにぎりの梅干し、いくら、赤信号、サイコロの1、けん玉の球、赤色鉛筆の芯、マーブルチョコ、ピザのサラミ、録画ボタン、押しボタン信号機、ラインストーン、サンタの鼻、緊急停止ボタン、さくらんぼ、クリスマスボールオーナメント、朱肉、アプリの通知、自転車のリフレクター…ぜんぶ赤い丸。



神谷 龍
KAMIYA Ryu

TRICKS

A7075

H1100 × W400 × D1040 mm

TRICKS は新しいタイプの遊ぶバイクです。中央に配置されたシンボリックなサスペンション、サドルレスのフレームデザインにより、アクロバティックに乗りこなします。



工藤 あずさ
KUDO Azusa

わたし文字
自分の文字ってどんな文字？

実際に書き込む体験作品です。

上質紙
H275 × W91mm



久保田 将平
KUBOTA Shohei

癬ラボ

ABS、アクリル、ケイカル板
H2500 × W7500 × D1850 mm

作品は癬の疑似体験物である。体験を通じて、ネガティブに捉えられがちな癬が、一概に否定されるばかりでなく受容される可能性を探る。またこの体験を例えとし、私たちの常識とは何なのかを問いかける。



@AMI_MAINICHI_AMU

倉地 杏実
KURACHI Ami

あみのあみ

日々の感情の揺れ動きを記録し可視化する

ミクストメディア

H2000 × W4500 × D4500 mm



黒江 ののか
KUROE Nonoka

写真集 ice cream

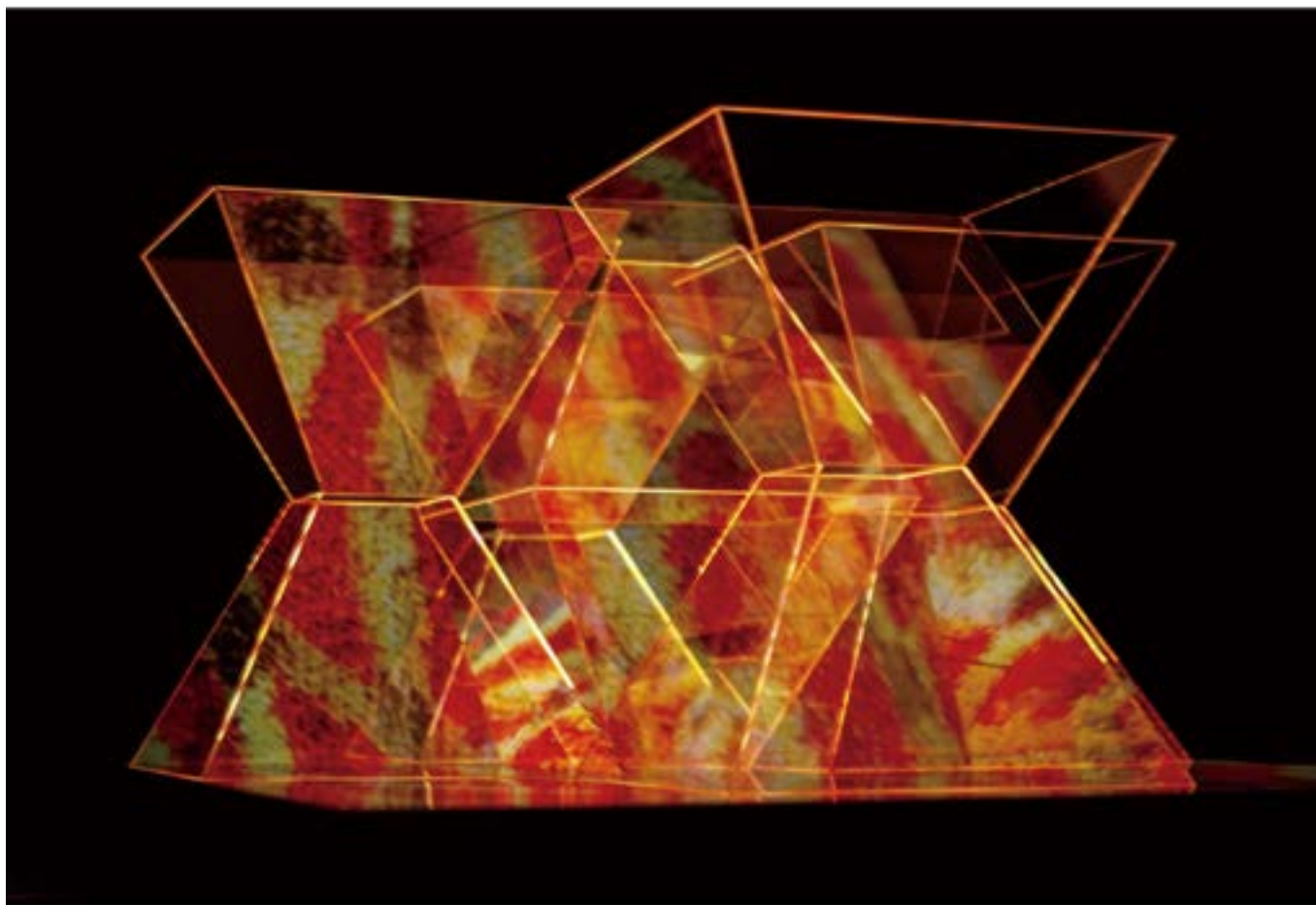
NT ラシャ紙、トレーシングペーパー

H255 × W370 × D30 mm

大切な人との穏やかな一瞬は溶け去ってしまう。

無防備に笑う姿をいつまでも留めていたい。

あなたが私を信頼している時に浮かべる表情が、私にシャッターを切らせる。



小林 愛生
KOBAYASHI Ai

虫の魅力にズームズームイン！
県芸 2019～2023

♡県芸で出会った虫♡

ミクストメディア、映像、アクリル板
サイズ可変



紫川 詩織
SHIGAWA Shiori

syuku - 縮

ちりめん、映像
2分

「ちりめん」とは一般的に着物やちりめん細工などに使われる表面が凸凹した布である。ちりめんの前の状態「生機」を熱湯に漬け込むと、急激に縮み、ちりめんとなる。この生き物のように縮む様を記録し、素材らしくなる過程にフォーカスした。



篠田 めい
SHINODA Mei

lettea.

手紙とお茶が届く定期便の提案。改めて手書きの良さを体感してほしい。

厚紙クラフト紙、ガイア A、グラフィー COC

H190 × W100 mm × 12 枚

H10 × W200 × D100 mm × 1 つ



鈴木 真織子

SUZUKI Maoko

New Type

新聞紙

H406 × W272 mm

「人間って変で面白い」をテーマに未来の人間を想像し、文章とイラストでまとめたアートブック。人体の不思議や文化に関するリサーチを元に未来に生きる人を10人制作した。人間のバラエティ豊かさを見つめ直し、まだ見ぬ人の可能性を楽しむ作品。



大工 天寧
DAIKU Amane

「今日のこと」

数秒後には忘れてしまっているような、何気ない日常の会話の記録

インスタントフィルム

H86 × W108 mm



A B C D E F G H I J
K L M N O P Q R S T
U V W X Y Z
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

滝川 晴菜
TAKIKAWA Haruna

押しレンズ

ミクストメディア、ABS

H300 × W300 × D200 mm
H60 × H60 × D10 mm × 34点



Finger Trip

触覚伝達
デバイス



橘 穫

TACHIBANA Minori

Finger Trip

ABS

H145 × W100 × D100 mm

Finger Trip は、完全自動運転車に搭載される触覚伝達デバイスである。周囲の状況や景色を、点字を応用したドットの出力で表現し乗員に伝えることで移動への不安をなくし、移動を楽しむ為のアシストを行う。

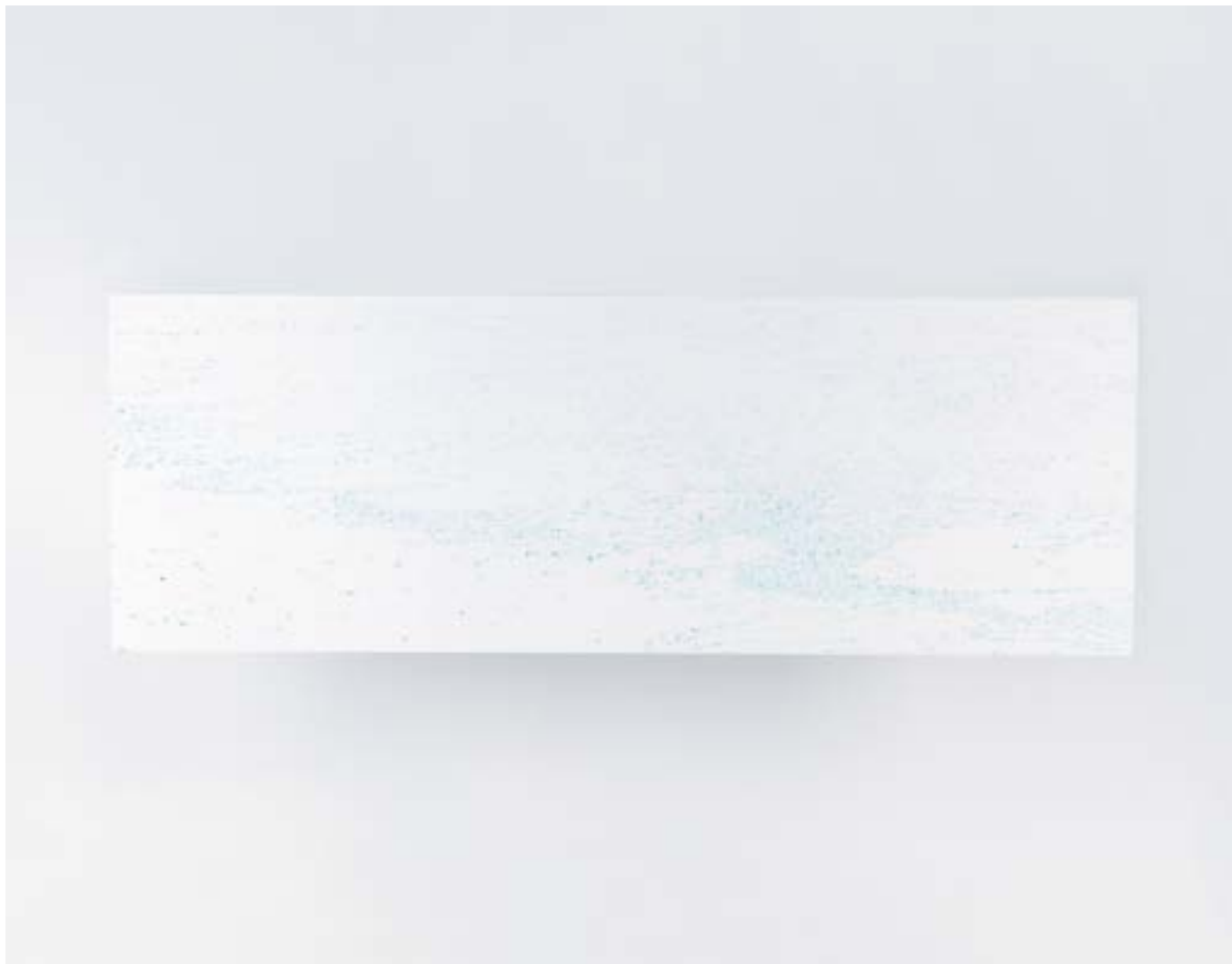


田中 杏菜
TANAKA Anna

時代で見る！ ガチャガチャの「もしも」

紙、映像、木、粘土、ケイカル板
H2250 × W5460 × D455 mm (パネル)

ガチャガチャは時代を捉える物差しだ。どのようなコンテンツであったとしても、別角度の視点を持つことで新たな価値を生み出すことができる。そこで、私の趣味であるガチャガチャに「時代」という視点を付与し、もしも現代ではない時代にガチャガチャがあったならどのようなかたちをしていたのかを提案する。



鳥本 優衣
TORIMOTO Yui

The immanent sea

ミクストメディア、水彩絵具、水彩紙

H700 × W2000 mm



林 茉央

HAYASHI Manaka

きにしちゃんと気にしいさん

ミクストメディア

サイズ可変

HSPについての知識を、漫画やイラスト、文章を通して知ってもらう。
「気にしすぎ」に悩む人の手助けに少しでもなれたら良い。



藤田 彩花
FUJITA Ayaka

シク・ハック

些細な日常にもストレスを感じてしまう自身の脆さを受け入れて生きていくための、ライフハックシリーズ。

紙、写真、冊子など
H210 × W148 × D5 mm



松永 祥太郎
MATSUNAGA Shotaro

ニジョウノハコ

木材、布

H1800 × W1800 × D1800 mm

扉を開け、内部に入ることができる箱。

大人一人が立って寝ることができる二畳のサイズ。

動きと変形、空間の印象といった古典的な問いを今一度考え体験してもらおう。



松本 朝陽
MATSUMOTO Asahi

「車窓」をテーマとした15のモビリティ

車窓を眺めるという移動する楽しみの原点に立ち返り、移動の潜在的な価値を新たなモビリティとして提案することで「車窓」の可能性を上げたいと考えた。

デジタルメディア

サイズ可変



山本 栞奈

YAMAMOTO Kanna

polyca objet

中空ポリカーボネート、アクリル板
サイズ可変

ポリカ特有の光の現象を研究しその表情をより凝らすことで非実用的な側面からポリカの在り方を考える。この制作では、日が差し込む屋内に佇むオブジェとしてポリカの魅力を昇華した。



遊びにおける「間合い」の研究



山本 丸楠

YAMAMOTO Tamagusu

遊びにおける「間合い」の研究

合板、角材

サイズ可変

これまで私は課題や個人でのボードゲーム制作販売など「遊び」を中心に制作を行ってきた。制作の中で、遊びにおいて「間合い（人と人の距離や高さ、位置等）」は、体験に没入させるための大きな要素であると感じた。この卒業制作を通して「間合い」による心理変化を体験として理解し、今後の制作活動の幅を広げたい。



渡辺 冴香
WATANABE Saeka

反抗期のえんぴつ

鉛筆、樹脂、合成樹脂塗料など
H180 × W8 × D8 mm × 30点

変化を怖れる真面目な私は、変化のない真面目なえんぴつに自身を重ねる。
様々な姿に変芯していく彼らは、私自身のなりたいたい姿。
これは、人生のルールに反抗するためのえんぴつ。



渡邊 由衣
WATANABE Yui

しずかな共鳴

インタラクティブアート（CG 作品）

サイズ可変

人は落ち込んだ時、頭上に咲いている桜でさえ見上げることができない。ただ桜は散り、花びらとして足元に広がることで桜を見上げるほど元気がない人にもその美しさを届けることができる。